

2020(令和2)年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

若年性認知症カフェ

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等
- ・ カフェ内で当事者の意見を活発に頂く。施策へ反映されるよう、意見をまとめる。

1. 日時：2020年9月19日(土) 1回目：13時～14時 2回目：15時～16時 定員各6名

【会場】 新オレンジサポート室(宜野湾市普天間1-9-3)

2. 本日のプログラム

1回目：近況報告、語録作成、図書コーナー紹介

2回目：近況報告、語録作成、図書コーナー紹介、ストレッチ

3. 参加者数 1回目 3人(内訳：当事1名、家族1名、専門職1名)

2回目 6人(内訳：当事2名、家族4名、専門職0名)

4. 当日の様子

本日は、1回目・2回目ともに初めて参加される方がいらっしゃいました。ご参加頂きありがとうございました。先月はコロナの影響でカフェを開催できなかったため、近況を報告し合いながら、語録に込めた思いなども聞かせて頂きました。語録は周りに伝えたいこと、お願いしたいこと、今思うこと、今後やりたいことなど皆さんの思いや写真を集め語録カレンダーなど形にし、お配りする予定です。(カフェに参加できない方はLINEやメールでも受け付けています。)

近況報告を聞くと、「家族に面会できない」「就労の体験予定だったが中止している」などコロナの影響を受けているようです。当カフェも中止することなく開催できるよう、対策を早急に行わなければならないと感じました。コロナの感染状況に左右されず、介護などで外出が難しい方の参加にも繋がるような環境づくりを進めていきたいと思えます。



図書コーナー
を設け書籍の
貸出しも始め
ました。

★次回予定：2020年10月17日(土) 時間：①13時～14時 ②15時～16時 定員：各6名

以上